

# シートハウス® 取扱説明書

「シートハウス」はユーザーの皆様が安心して御使用頂ける様、安全には十分に配慮いたしておりますが、万 one の場合に備え、下記の事項を順守して御使用頂けますようお願い申し上げます。

## 取り扱い方法

- ① 夜間及び休日等無人の際、出入口は必ず閉めてお使い下さい。
- ② 内部での火気使用及び危険物の保管はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
- ③ 壁面に物を立てかけないで下さい。
- ④ 倉庫内部と外部の温度差が大きい場合、結露が発生する恐れがあるため、必要に応じて換気を行って下さい。

## 維持管理について

- ① 骨組の点検
  - 接合部や脚元のボルトがゆるんでいないか。
  - ブレース類のゆるみがないか、外れたりしていないか。
  - 塗装のはがれや、サビが発生していないか。
- ② 出入口扉の点検
  - 開閉の動作が重くなっていないか。
  - 扉がひずんでいないか。
  - 扉のレールのゆるみや、外れたりしていないか。
- ③ 膜材の点検
  - 膜材のロープにすり切れ、破れ箇所はないか。また、ゆるみがないか。
  - 膜材に錆が付着し雨漏れがないか。

## 荒天時の対策について

（「維持管理について」の項目を再点検の上、下記をご確認ください。）

- ① 強風時
  - 開口部（カーテン、引き戸）を閉鎖する。
  - 下部のフランス落しを使用し、扉を固定する。
  - 入口の前にトラック等の車両を置いていただくことも有効な方法です。
- ② 積雪時
  - 滑雪する可能性があるのでテント倉庫周囲にものを置かないようにしてください。
  - 中柱（別途）などを棟の中央に設置し支えることも有効な方法です。
  - 耐積雪量を超えるような降雪時には、倒壊する可能性があるためテント内の進入はお控えください。

※ 鉄骨の破損、シート破れ等が発生した場合や製品についてご不安な点がある場合は下記連絡先へ御相談下さい。

【お問合せ先】

高島株式会社 M&S建築ユニット  
<https://tak-sheethouse.jp/>